

# タタタ利用規約

## 第1条（目的）

1. この利用規約（以下「本規約」）は合同会社タタタ（以下「タタタ」）が提供する全てのサービス（以下「本サービス」）における利用条件を定めます。本サービスの利用者（以下「ユーザー」）は、本規約に従い本サービスをご利用頂けます。
2. 本規約とは別に、本サービス内でタタタが別途定める諸規定（ヘルプや注意書き等含む）は、それぞれ本規約の一部を構成します。合わせて確認をお願いします。

## 第2条（アカウント及びパスワード）

1. ユーザーにはユーザー毎に一意的なアカウントが発行されます。
2. パスワードはタタタが指定する条件（容易には推測できない、英数字の組み合わせ等）でユーザーが自ら指定するものとします。
3. アカウントとパスワードはユーザーが自己の責任で管理するものとし、ユーザー以外の第三者によりユーザーのアカウントが使用された場合でも、タタタは一切責任を負わないものとします。

## 第3条（ユーザー情報の提供）

ユーザーはタタタがユーザー情報の提供を求めた時には速やかにこれに応じユーザー情報を提供するものとします。

## 第4条（ユーザー情報の変更）

1. ユーザーがタタタに届け出た事項に変更が生じた場合、ユーザーは、直ちに、タタタ所定の方法により、タタタに届け出るものとします。
2. 前項の届け出が行われなかった（届け出が遅滞または不正確であった場合を含みます。）ことにより、タタタからの連絡、通知、請求等がユーザーに到達せずまたは遅延するなどした結果、ユーザーに損害が生じても、タタタは何らの責任も負わないものとします。

## 第5条（通知・連絡）

1. タタタとユーザーの間の通知・連絡は、タタタ所定の方法により行うものとします。
2. タタタのユーザーに対する連絡は、連絡の方法を問わず、通常到達すべき時期に到達したものとみなします。

## 第6条（禁止事項）

本サービスの利用にあたっては、以下の各号に定める行為を禁止事項とします。

1. 本規約の事項に違反する行為
2. 通常の範囲での web ブラウザによる使用以外での特殊なアクセスを行う行為
3. 大量のリクエストを本サービスの web サイト又はアプリケーション（以下「本サイト等」）に対して

発行し、システムに対する負荷をかける行為

4. 本サービスを第三者に利用させる行為
5. アカウントを他者に譲渡、または貸与する行為
6. 他人のアカウント、パスワードを本人の許可なく使用する行為
7. 不正アクセスやトラッキングに相当する行為
8. 法令に触れる行為
9. 犯罪に関わる行為
10. 本サービスについて転載、複写、複製、転送、抽出、加工、改変、送信可能化し、その他一切の二次利用をする行為、または、貸与、販売、再配布、公衆送信、再使用許諾等を行い第三者に利用させる行為
11. 前号に定めるほか著作権、特許権等の知的財産権を侵害する行為
12. 公序良俗に反する行為
13. 社会的に不適切な行動と解される行為
14. その他、タタタが不適切と判断する行為

## 第7条（利用停止・アカウントの抹消）

1. ユーザーが、次の各号に定める事由のいずれかに該当するときは、タタタは、該当ユーザーとの本サービスに係る利用契約の全部もしくは一部（以下「本サービス利用契約」）を解約し、または、当該ユーザーへの今後一切の本サービスの利用停止もしくはユーザーのアカウントの抹消を行うことができるものとします。
  1. ユーザー登録の内容に虚偽がある場合
  2. タタタの求めに応じずユーザー情報を提供しない場合
  3. ユーザーが禁止事項を行なった場合
  4. ユーザーの利用料金の支払いに疑義があるとタタタが認めた場合
  5. ユーザーの利用料金の支払いについてクレジット会社からのキャンセルが行われた場合
  6. 90日以上本サービスの利用がない場合
  7. 監督官庁より営業の許可取り消し、停止等の処分を受けた場合
  8. 支払い停止もしくは支払い不能の状態に陥った場合、または、手形もしくは小切手が不渡りとなった場合
  9. 差押え、仮差押え、仮処分もしくは競売の申し立て、または、公租公課の滞納処分を受けた場合
  10. 破産手続、民事再生手続、会社再生手続または特別清算開始の申し立てが行われた場合
  11. 解散（合併による場合を除きます。）し、または、事実上その営業を休止もしくは停止した場合
  12. 資産または信用状態に重大な変化が生じ、本規約その他本サービスに関する規約に定めるユーザーの義務の履行が困難になる恐れがあるとタタタが認めた場合
  13. その他、本サービスの利用の継続が不適当であるとタタタが認めた場合
2. 前項の場合、ユーザーは、タタタからの何らの通知催告も要せず、タタタに対する一切の債務について期限の利益を喪失するものとし、直ちに全ての債務を一括して弁済するものとします。
3. 第1項に定める本サービス利用契約の解約、本サービスの利用停止またはアカウントの抹消によって

ユーザーが被った損害について、タタタは何らの責任も負わないものとします。

## 第 8 条（反社会的勢力）

1. ユーザーとタタタは、それぞれ相手方に対し、次の各号の事項を確約するものとします。
  1. 自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」）ではないこと。
  2. 反社会的勢力と自らもしくは第三者の不正の利益を図る目的もしくは第三者に損害を与える目的を持って反社会的勢力を利用していると認められる関係または反社会的勢力に対して資金等を提供もしくは便宜を供与するなど反社会的勢力の維持、運営に協力もしくは関与している関係を有しておらず、将来にわたっても関係を持たないこと。
  3. 自らまたは第三者を利用して本サービスに関して暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の業務を妨害し、または信用を毀損する行為等を行わないこと。
2. ユーザーまたはタタタが、前項の確約に違反したときは、その相手方は、何らの催促を要せずに、本サービス利用契約の全部または一部を解約することができるものとします。この場合、解除された者は、解除により生じる損害について、その相手方に対し一切の請求を行わないものとします。
3. ユーザーが第 1 項の確約に違反したときは、タタタは、前項に定めるほか、当該ユーザーへの今後一切の本サービスの利用停止、ユーザーのアカウントの抹消を行うことができるものとします。この場合、前条第 3 項の定めを準用するものとします。

## 第 9 条（サービスの種類）

1. 本サービスは、決済機能利用を含むプランと含まないプランがあります。
2. 決済機能利用を含むプランでは、ユーザーがタタタの指定する決済代行会社と直接契約する方法とタタタが決済代行会社と契約しタタタがユーザーに対して収納代行する方法があります。
3. 決済機能利用を含まないプランのユーザーは、タタタ所定の方法により申し込みを行うことで、決済機能利用を含むプランへ移行ができます。
4. 決済機能利用を含むプランから決済機能利用を含まないプランへ移行するときはタタタ所定の方法によりタタタに事前に通知するものとします。

## 第 10 条（アプリケーション）

1. 本サービスをパソコンや携帯端末で使用する場合の通信料はユーザーの負担とします。
2. 本サービスをパソコンや携帯端末で使用する場合、通信速度の低下、通信回線の不具合・事故、通信環境の悪化等により、ユーザーに損害が生じたとしても、タタタは一切責任を負わないものとします。

## 第 11 条（ユーザーの情報、コンテンツおよび情報セキュリティ）

1. タタタは、本サービスに登録された情報、コンテンツの保護に最大限の注意を払います。ただし、ユーザーの情報、コンテンツの管理はユーザーの責任において行うものとし、ユーザーの過失などによ

るデータの削除・滅失について、タタタは一切の責任を負わないものとします。

2. 本サービスの一部では、ユーザーがコンテンツをアップロード、提供、保存、送信、または受信することができます。ユーザーは、そのコンテンツに対して保有する所有権および知的財産権を引き続き保持します。つまり、ユーザーのものは、そのままユーザーが保持します。
3. タタタは、ユーザーが本サービスにアップロード、共有、保存しているテキスト、データ、情報、ファイルなどのいかなるコンテンツの所有権および知的財産権も請求しません。本サービスは、ユーザーがドキュメントを共有したり別の端末で開いたりする機能などをタタタがユーザーに提供するものです。
4. ユーザーのコンテンツに誰がアクセスできるかはユーザーが制御します。プライバシーポリシーに定められている一定の場合にタタタはユーザーのコンテンツを他者と共有することができるものとなりますが、それ以外の場合にタタタがユーザーのコンテンツを他者と共有することはありません。
5. タタタがユーザーのコンテンツをマーケティングまたは販売促進のキャンペーン目的で使用することはありません。
6. ユーザーのコンテンツその他の情報のセキュリティは、本規約に定めます。

## 第 12 条（ユーザーの責任）

1. 本サービス上での、ユーザー間あるいはユーザーと第三者間で発生した問題につき、当該ユーザーは自己の責任と費用において、当該問題を解決しなければならず、タタタは一切の責任を負いません。
2. 本サービス上でユーザー自身が登録・公開した情報に関して発生した問題については、当該ユーザーが全ての責任を負担するものとし、タタタは一切の責任を負いません。

## 第 13 条（有効期間）

1. 本サービス利用契約の有効期間は、本サービスの利用開始日から 1 年間またはタタタが別途定める期間とします。
2. 前項の定めにかかわらず、期間満了日までにユーザーまたはタタタから別段の意思表示がないときは、本サービス利用契約の有効期間は 1 年間またはタタタが別途定める期間、同一条件で自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。

## 第 14 条（一時的な中断および提供停止）

1. タタタは、次の各号に定める事由のいずれかの事由がある場合には、ユーザーに対する通知なく、本サービスの全部または一部の提供を中止または一時的に中断することができるものとします。
  1. 本サービスを提供するためのシステム、ソフトウェア、サーバー等の保守・更新等を行う場合。
  2. 本サービスを提供するためのシステムに過大な負荷がかかり、または不正アクセス等によりセキュリティ上の問題があるとタタタが判断した場合。
  3. 火災、停電、地震その他天災により本サービスの提供が困難となった場合。
  4. 戦争、変乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供が困難となった場合。
  5. 前各号のほか、運用上または技術上、本サービスの提供の中止または一時的な中断が必要とタタタが判断した場合。

2. 前項の本サービスの提供の中止または一時的中断について、タタタは何らの責任を負わないものとします。

## 第 15 条（本サービス内容の変更）

1. タタタの都合により本サービスの内容を追加・変更・削除（以下「変更等」）する場合があります。
2. タタタの都合により本サービスの提供が終了する場合があります。本サービスの提供を終了する場合、終了の 30 日前に本サイト等で告知を行います。本サービスの提供を終了する場合、タタタは、既に支払割れている利用料金のうち、終了する本サービスについて提供しない日数に対応する金額を日割り計算にてユーザーに返還するものとします。

## 第 16 条（利用料金）

1. 利用料金は、タタタが別途料金表にて定める料金を適用します。
2. タタタが利用料金を計算し、当該ユーザーに対して請求を行うものとします。
3. タタタは、当該ユーザーの承諾なく、利用料金の変更を行うことができるものとします。変更後の料金体系は、利用契約更新時に適用されるものとします。
4. 前項の定めにより利用料金に変更がある場合は、タタタは迅速に当該ユーザーへ通知するものとします。
5. 当該ユーザーからタタタに支払われた本サービスに関する一切の料金等は、いかなる理由といえども返還しないものとします。
6. 本サービスが終了した場合、その終了の理由がいかなるものであっても、ユーザーは既に本サービスを利用した期間に対応する利用料金の支払義務を免れず、本規約の定めに従って当該利用料金を支払うものとします。

## 第 17 条（利用料金の支払い）

1. タタタは利用料金の支払い期日や支払い方法を別途料金表またはその他オンライン上、電子メールにて告知するものとします。
2. 金融機関に支払う振込手数料その他の費用は、当該ユーザーの負担とします。
3. 当該ユーザーは別途料金表定めるいずれの支払い方法を選択した場合も、支払い方法に不備があった場合は、直ちにタタタが定める所定の方法にて連絡するものとします。
4. ユーザーの過失によりタタタの指定する支払い方法以外で利用料金を入金した場合等で、タタタが当該ユーザーの入金した事実を確認できないときは、当該ユーザーまたは第三者が蒙った損害について、タタタは一切の責任を負わず、当該ユーザーはタタタの請求によりタタタの指定する支払い方法で利用料金を支払うものとします。

## 第 18 条（権利義務譲渡の禁止）

ユーザーは、タタタの事前の書面による承諾がなければ、本サービスのユーザーとしての地位ならびに本サービスに係る権利義務の全部または一部を第三者に譲渡してはならないものとします。

## 第 19 条（プライバシー・個人情報）

ユーザーのプライバシーおよび個人情報の取り扱いについては、タタタが別途定めるプライバシーポリシーその他の規定によることとします。

## 第 20 条（秘密保持）

1. ユーザーとタタタは、相手方が、機密情報であることを事前に明示して、または、開示後 14 日以内に別途書面で当該情報が機密情報であることを明示して開示した相手方の技術上または営業上その他業務上の一切の情報を、相手方の事前の書面による承諾承諾を得ないで第三者に開示または漏洩してはならず、本サービス利用契約の遂行のためにのみ使用するものとし、他の目的に使用してはならないものとします。ただし、情報を受領した者は、自己または関係会社の役職員若しくは弁護士、会計士または税理士等法律に基づき守秘義務を負う者に対して機密情報を開示することが必要であると合理的に判断される場合には、本条と同等以上の義務を負わせることを条件に情報を受領した者の責任において必要最小限の範囲に限って機密情報をそれらの者に対し開示することができるものとします。
2. 前項の規定は、次のいずれかに該当する情報については、適用しないものとします。
  1. 開示を受けた際、既に自己が保有していた情報
  2. 開示を受けた際、既に公知となっている情報
  3. 開示を受けた後、自己の責めによらず公知となった情報
  4. 正当な権限を有する第三者から適法に取得した情報
  5. 相手方から開示された情報によることなく独自に開発・取得していた情報
3. 本条の定めは、本サービス利用契約終了後 3 年間有効に存続するものとします。

## 第 21 条（免責事項）

1. タタタは本サービスの提供にあたり、本サービスの欠陥、本サービスの提供の停止および終了、情報の削除および変更、ならびにそれらが原因で発生したユーザーまたは第三者への損害に対し、故意がある場合を除き一切の責任を負いません。
2. タタタは、本サービスを監視する義務を負いません。本サービスを利用したことにより発生した、ユーザーまたは第三者への損害に対し、故意がある場合を除き一切の責任を負いません。
3. 禁止行為を行なったユーザーの情報に対して、情報開示や情報の削除を行う場合があります。その際、ユーザーは、タタタの行なった処置について、異議を申し立てることはできないものとします。
4. 本規約に関して、タタタがユーザーに対して負う損害賠償責任の範囲は、その原因の如何を問わず、当該事由が生じた日を含む月の前月末日を起算日として過去 1 年間に、当該ユーザーがタタタに対し本サービスを利用するために支払った利用料金の金額を上限とするものとします。

## 第 22 条（規約の変更）

1. 本規約は、予告なしに変更される場合があります。規約変更の際、ユーザーの皆様には個別通告することは致しかねますので、本サイト等のご利用の際には、随時最新の利用規約をご確認ください。

2. 変更後の規約は本サイト等上に開示した時点より、効力を生じるものとします。

## 第 23 条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

## 第 24 条（管轄裁判所）

本規約に関連する紛争については、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

## 第 25 条（存続条項）

本規約のいずれかの部分が無効である場合も、本規約のその他の部分は有効性には影響がないものとします。